

私立短期大学図書館協議会

## 会報

Bulletin of Junior College Library Association

編集者：川井・菅原  
 発行者：鈴木英二  
 発行所：私立短期大学図書館協議会  
 〒215 川崎市麻生区東百合丘3-4-1  
 調布学園女子短期大学図書館内  
 電話（044-966-9211～3）

1989.9. No. 25 10.24

## 会長就任の御挨拶

鈴木英二

去る5月23日に開催された平成元年度の定期総会において、私は三たび会長に選任されました。過去2期4年間を省みると、今後2年間にどれだけのことのできるかはなはだ心もとないのですが、精一杯の努力を傾けたいと存じます。会員の皆さま、とりわけ事務局を構成する本部理事の方がたのいっそうの御支援と御協力をお願いする次第です。この機会に所感の一端を申し述べ、御挨拶に代えさせていただきたいと存じます。

幸い、会勢は創立以来順調に伸びておりますが、この4年間におきましても加盟館は昭和60年度当初の247館から286館へと39館の増加を見ております。しかし組織率はまだ約60%に過ぎず、なお一層の努力が必要かと思われま。会員相互の連帯を強めるための「会報」は年2回定期に発行されてきましたし、会員の研究発表の場として創刊された『短期大学図書館研究』（紀要）も、刊行費の捻出に苦労しながらも9号を数えるにいたりました。また昭和61年から始められた「参考業務と書誌」の研修会は、好評のうちに今年度も11月の実施に向けて着々と準備が進んでおります。さらに本協議会の発展は各地区協議会の発展なくしては考えられないとの基本的理念から、不十分な額ながら地区活動に対して助成もしてまいりました。今後ともこれらの活動を支柱に据え、その充実を図るとともに、会員の総意を汲みながら新たな事業にも取り組んでいきたいと願っております。

今年度総会におきましては会費の改訂を提案いたしましたところ、幸いにも御承認をいただくことができました。昭和57年度に現行の金額に改訂して以来9年ぶりの改訂になります。別掲の決算・予算書等を御覧いただければ、本協議会の財政基盤が極めて脆弱なものであることがよくお分りかと存じます。『紀要』の刊行も、不安

定な広告費に頼らねばならない状況にあります。今回の改訂はこのような状況を少しでも改善し、経営の基盤を健全なものにしたい趣旨でございますので、何かと御事情もあろうかと思いますが、御理解をいただき、御協力をお願いする次第でございます。

さて短大図書館の状況は、数年後に迫った18才人口の急減期を控えていることとも関連し、大変きびしいものがあります。独立館舎の建設等には見るべきものが多い反面、依然として伸びない資料費、少ない人手、機械化への対応、選書と蔵書構成等々、その内容・運用面にはさまざまな問題が山積しております。相変わらず図書館とは無縁のところでは学生生活を送っている学生が圧倒的に多いということも私たちとしては座視しえないところでしょう。これらの問題にどのように対処していくべきか。当協議会としては日本図書館協会を初め、短大図書館関係諸団体との連繋を保ちながら対応することを基本に、息の長い活動を続けたいと思います。もちろん館員の一人ひとりがそれぞれの現場において、状況を見極めながら行う地道な活動こそが問題解決の根本であり、このような活動に支えられてこそ、組織も真の力が発揮できるものと思います。このような意味で皆さま一人ひとりの御努力と御活躍に期待したいと存じます。

日短協は本年4月「私立短期大学図書館改善要項」を改訂しましたし、昨秋の東京大会での分科会の決議を受け入れ、日短協は図書館の利用者教育を検討する臨時委員会の設置を決め、今秋から本格的な活動が期待されています。これらの動向をも踏まえ、本協議会として、あるいは個人の立場で連帯を保ちながら、短大図書館界に立ちふさがる障壁を一つ一つ取り払い、限らない前進を続けたいものと存じます。

# 平成元年度総大会開催

## — 会長に鈴木英二氏再選 —

日時 平成元年5月23日(火)午後1時～5時  
 会場 インテリジェントロビー・ルコ(東京・飯田橋)  
 出席 38校 委任状185校 計223校

菅原春雄氏(文教大学女子短大部)の司会により開会。まず鈴木英二会長(千葉経済短大)が、「18才人口の急な減少で各大学が危機感を強めるきびしい状況の中で、図書館が一步でも二歩でも前進できるよう当協議会としても全国各地の末端に視点をすえて活動を進めていきたいと考えている。忌憚のない御意見を伺いたい」と挨拶した。引続いて、議事に入った。

議長 浜島敏氏(四国学院短大)

記録 川井依玖子氏(東京文化短大)

### 議事1. 昭和63年度活動報告<安部常任理事>

#### ①会勢(平成元年5月20日現在)

|         |            |
|---------|------------|
| 北海道 地区  | 18館        |
| 東北 地区   | 14館(+1)    |
| 関東甲信越地区 | 90館(+2)    |
| 東海北陸 地区 | 40館(+3)    |
| 近畿 地区   | 65館(+2)    |
| 中・四国 地区 | 28館(+1)    |
| 九州 地区   | 31館(+2)    |
| 計       | 286館(+11館) |

注:( )内は昭和63年度増加館,なお,5月23日現在,北海道が1館減って,285館

#### ②活動報告(地区活動については会報で報告)

- 1) 昭和63年度総大会開催(昭和63年5月27日)  
 創立10周年記念式典,研修会,創立10周年記念懇親会を同時開催,内容等の詳細は会報23号。
- 2) 昭和63年度短期大学図書館全国研修会の開催  
 11月10～11日 芳音会館 詳細は会報24号及び短期大学図書館研究9号参照
- 3) 会報23・24号(加盟館一覧掲載)の発行と加盟館への配布
- 4) 短期大学図書館研究9号の刊行と加盟館への配布
- 5) 地区協議会への活動助成
- 6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営
- 7) 短期大学図書館関係団体懇談会出席

### 2. 昭和63年度決算報告<網本理事>

別掲の資料により報告・承認

### 3. 昭和63年度監査報告<吉岡監事>

書類照合審査の結果適正処理を確認との報告・承認

### 4. 任期満了に伴う会長,監査の選出(平成元・2年度)立候補者がいないため,地区理事による選考委員会推薦の次の3氏を提案・承認

会長 鈴木英二氏(千葉経済短期大学図書館)

監査 宮嶋敬久氏(共立女子短期大学図書館)

吉岡啓彦氏(相模女子大短大部図書館)

### 5. 会長挨拶

### 6. 平成元年度活動方針・予算案<安部・網本理事>

1) 平成元年度総大会・研修会開催

2) 全国研修会 日時:11月,テーマ:参考業務と書誌

3) 会報25・26号の発行

4) 短期大学図書館研究第10号の発行

5) 地区活動助成

6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営

これらの事業にともなう予算案別掲参照・承認

### 7. 会費値上げ(規程改正)

現行年額8,000円を平成2年度より10,000円に改正・承認(改正に関する資料等は事務局報告参照)

### 8. 平成元・2年度役員人事<鈴木会長>

地区理事:各地区で決定(事務局報告参照)・承認

会長推薦理事:前期と同じ( " )・承認

名誉会長,顧問:同じ方を提案( " )・承認



## 昭和63年度会計決算及び平成元年度会計予算

## 昭和63年度一般会計決算

## 平成元年度一般会計予算

## &lt;収入の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 決算        | 差額      | 備考                          |
|--------|-----------|-----------|---------|-----------------------------|
| 会費収入   | 2,280,000 | 2,272,000 | △ 8,000 | @ 8,000 × 284               |
| 研修会参加費 | 590,000   | 853,000   | 263,000 | 参加費 658,000<br>懇親会費 195,000 |
| 雑収入    | 1,283     | 171,692   | 170,409 | 預金利息・10周年記念式典懇親会費と祝い金       |
| 前年度繰越金 | 448,717   | 448,717   | 0       |                             |
| 合計     | 3,320,000 | 3,745,409 | 425,409 |                             |

## &lt;収入の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 備考                                     |
|--------|-----------|--|
| 会費収入   | 2,320,000 | @ 8,000 × 290                          |
| 研修会参加費 | 780,000   | 参加費 @ 10,000 × 60<br>懇親会費 @ 6,000 × 30 |
| 雑収入    | 833       | 預金利息他                                  |
| 前年度繰越金 | 535,167   |  |
| 合計     | 3,636,000 |  |

## &lt;支出の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 決算        | 差額        | 備考        |               |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 業費     | 年次総大会     | 70,000    | 28,970    | 41,030    | 会報23・24号      |
|        | 10周年記念式典  | 250,000   | 339,510   | △ 89,510  |               |
|        | 全国研修会     | 630,000   | 770,380   | △ 140,380 |               |
|        | 会報        | 260,000   | 279,220   | △ 19,220  |               |
| 地区交付金  | 地区交付金     | 570,000   | 568,000   | 2,000     | @ 2,000 × 284 |
|        | 地区助成金     | 500,000   | 460,000   | 40,000    | 7地区+その他       |
|        | I F L A会費 | 40,000    | 40,000    | 0         |               |
| 会議費    | 本部役員会     | 150,000   | 169,093   | △ 19,093  |               |
|        | 理事會       | 150,000   | 109,079   | 40,921    |               |
| 運管費    | 交通費       | 160,000   | 150,000   | 10,000    | @ 10,000 × 15 |
|        | 消耗品費      | 20,000    | 47,600    | △ 27,600  |               |
|        | 通信費       | 120,000   | 143,360   | △ 23,360  |               |
|        | 事務局費      | 30,000    | 70,000    | △ 40,000  |               |
|        | 雑費        | 200,000   | 35,030    | 164,970   |               |
| 予備費    | 170,000   | 0         | 170,000   |           |               |
| 小計     | 3,320,000 | 3,210,242 | 109,758   |           |               |
| 次年度繰越金 | 0         | 535,167   | △ 535,167 |           |               |
| 合計     | 3,320,000 | 3,745,409 | △ 425,409 |           |               |

## &lt;支出の部&gt;

| 勘定科目  | 予算        | 備考      |               |
|-------|-----------|---------|---------------|
| 事業費   | 年次総大会     | 100,000 |               |
|       | 全国研修会     | 800,000 |               |
|       | 会報        | 320,000 |               |
| 地区交付金 | 地区交付金     | 580,000 | @ 2,000 × 290 |
|       | 地区助成金     | 500,000 | @ 60,000 × 7他 |
|       | I F L A会費 | 40,000  |               |
| 会議費   | 本部役員会     | 180,000 |               |
|       | 理事会       | 180,000 |               |
| 運管費   | 交通費       | 240,000 | @ 15,000 × 16 |
|       | 消耗品費      | 70,000  |               |
|       | 通信費       | 160,000 |               |
|       | 事務局費      | 100,000 |               |
|       | 雑費        | 140,000 |               |
| 予備費   | 226,000   |         |               |
| 合計    | 3,636,000 |         |               |

## 昭和63年度・出版事業特別会計決算

## 平成元年度出版特別会計予算

## &lt;収入の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 決算        | 差額        | 備考                       |
|--------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|
| 売上収入   | 840,000   | 474,240   | △ 365,760 | 8号 322,240<br>書誌 152,000 |
| 広告収入   | 900,000   | 860,000   | △ 40,000  |                          |
| 雑収入    | 5,524     | 0         | △ 5,524   |                          |
| 未収入金回収 | 30,000    | 0         | △ 30,000  |                          |
| 前年度繰越金 | 124,476   | 124,476   | 0         |                          |
| 合計     | 1,900,000 | 1,458,716 | △ 441,284 |                          |

## &lt;収入の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 備考                       |
|--------|-----------|--------------------------|
| 売上収入   | 550,000   | 9号 350,000<br>書誌 200,000 |
| 広告収入   | 780,000   |                          |
| 雑収入    | 704       |                          |
| 前年度繰越金 | 19,296    |                          |
| 合計     | 1,350,000 |                          |

## &lt;支出の部&gt;

| 勘定科目    | 予算        | 決算        | 差額       | 備考      |
|---------|-----------|-----------|----------|---------|
| 発送経費    | 100,000   | 80,650    | 19,350   |         |
| P R 経費  | 40,000    | 0         | 40,000   |         |
| 印刷経費    | 1,000,000 | 1,093,500 | △ 93,500 | 8号      |
| 予備費     | 540,000   | 45,270    | 494,730  | 郵便・消耗品等 |
| 未払い金支払い | 220,000   | 220,000   | 0        |         |
| 小計      | 1,900,000 | 1,439,420 | 460,580  |         |
| 次年度繰越金  | 0         | 19,296    | △ 19,296 |         |
| 合計      | 1,900,000 | 1,458,716 | 441,284  |         |

## &lt;支出の部&gt;

| 勘定科目   | 予算        | 備考 |
|--------|-----------|----|
| 発送経費   | 100,000   |    |
| P R 経費 | 40,000    |    |
| 印刷経費   | 1,100,000 | 9号 |
| 編集事務費  | 30,000    |    |
| 雑費     | 50,000    |    |
| 予備費    | 30,000    |    |
| 合計     | 1,350,000 |    |

## 〔地区活動報告〕—24号以後—

## 〈北海道地区〉

## 〈平成元年度総会〉

全道各地から8館18名が出席して5月8日(月)午後1時30分から約1時間にわたり、下記のとおり開催された。

日時 1989年5月8日

会場 静修短期大学LIM

- 議事 1. 昭和63年度事業報告……………(承認)  
 2. 昭和63年度決算報告ならびに監査報告(承認)  
 3. 平成元年度事業計画案……………(承認)  
 役員改選年につき、当年度の事業追加があれば、幹事会で検討の後、事業計画に盛り込む事とする。  
 4. 平成元年度予算案……………(承認)  
 5. 役員の改選について  
 平成元年度および平成2年度の役員改選については会長(北星学園女子短期大学附属図書館長 黒川武)のみ選出。他の役員については会長校一任となる。  
 6. 岩見沢駒澤短期大学の廃止に伴い、加盟脱会届けを受理する。

## 〈役員会〉

今年度は役員改選に伴い、第1回は旧役員で開催、第回は新役員で開催となり、変則的に役員会が持たれた。

## 1) 第1回役員会

日時 1989年5月8日

会場 静修短期大学LIM

審議 総会に先立ち開かれ、総会内容について検討。

## 2) 第2回役員会

日時 1989年6月29日

場所 北星学園女子短期大学

審議・「逐次刊行物総合目録補遺版」の配布等について  
 ・会費の値上げについて(平成2年度より)  
 ・事業計画の検討  
 ・その他

以上

## 〈東北地区〉

## 平成元年度事業計画

1. 総会(年2回)
  - (イ) 通信によるもの 5月
  - (ロ) 研修会と同時に開催するもの  
平成2年1月, 仙台で開く予定である。
2. 研修会(年2回)
  - (イ) 全国研修会 11月
  - (ロ) 地方研修会 平成2年1月
3. 見学会(年1回)  
総会, 研修会と同時に開催の予定である。
4. 地区支部会報・報告書の発行(年2回)
5. 幹事会(随時)
6. 学術雑誌目録の発行  
懸案事業であった「東北地区私立短期大学図書館所蔵学術雑誌目録」の調査・作成にいよいよ取りかかることになり、現在作業を進めているが、次回総会までは完成させたいと思っている。
7. 本会への加盟推進を行う  
継続事業として、理事館より直接未加盟館へ文書等で働きかけているところである。

## 〈関東甲信越地区〉

## 合宿研修会の開催の案内

- テーマ「利用指導の諸問題」
- 日程 10月16日(月)—17日(火)
- 場所 栃木県足利市(「蓮岱館」宿泊)
- 見学 足利文庫等
- プログラム
  - ①パネルディスカッション ②利用指導実演&質疑(「レポート, 卒論作成のための基本文献指導」日本経済短期大学図書館の事例) ③自由討議I, II ④教養講座 史跡探訪
- 幹事会及び総会
- 第三回幹事会(平成元年3月23日) 目白学園にて
- 平成元年度第一回幹事会(5月27日) 目白学園
- 総会(役員改選等)(5月31日) 日販会議室 文庫見学会(廳外記念図書館)
- 第二回幹事会(5月31日) 名簿
- 図書館&館員名簿刊行(平成元年4月12日)
- 同名簿平成元年度分調査票送付(5月1日現在)

## ＜東海・北陸地区＞

### 1. 平成元年度第1回幹事会

(北陸地区一任とする)

日時：平成元年4月28日(金) AM 11:00～PM3:00

場所：東海学園女子短大図書館

出席者：9校15名

議題：(1)新幹事就任について

(2)昭和63年度事業報告・決算報告について

(3)平成元年度事業計画案、予算案について

(4)平成元年度総大会について

(5)平成2年度総大会会場校について

(6)平成4年度以降の会長校について

(7)その他

### 2. 平成元年度第2回幹事会

日時：平成元年6月16日(金) AM9:20～AM9:50

場所：東邦学園短大

総大会の運営方法について打ち合わせ。

### 3. 平成元年度総大会

日時：平成元年6月16日(金) AM10:00～PM3:30

場所：東邦学園短大

出席者：31校45名

#### ＜総会＞

会長(東海学園女子短大図書館長)・小形一男先生, 東邦学園短大大学長・原昭午先生, 東邦学園短大図書館長・杉本公義先生の開会挨拶に続き, 議事に入る。

#### 議事

#### I. 承認事項

- a 昭和63年度事業報告および決算報告…承認
- b 平成元年度事業計画案および予算案…承認

#### II. 報告事項

- a 北陸部会活動報告(洗足学園魚津短大)
- b 私立短期大学図書館協議会会費の改定

#### III. 審議事項

- a 平成2年度総大会会場校について

b 平成4・5年度の会長校について

(愛知女子短大に内定)

c その他

質疑応答のうえ, すべて承認される。

#### ＜研究会＞

「図書館における機械化の実際」をテーマとして, 金沢女子短大図書館事務課長・瀬川隆先生の事例発表をもとに, 活発な意見交換がなされた。時間が足りず, 10月20日開催予定の研修会に引き継ぐこととなった。

#### ＜見学会＞

昼食・東邦学園短大図書館見学後, チャーターしたバスに乗り込み, 見学先の愛知県陶磁資料館・トヨタ博物館に向う。館内を自由に見学。午後3時半, 会長の閉会挨拶ですべてのスケジュールを終える。

### 4. 「役員・会員・加盟館職員名簿」移動変更調査

昭和63年7月1日付発行の「名簿」の移動変更調査を実施し, 整理したうえで, 7月1日付で東海北陸地区全加盟館あて送付した。

以上

## ＜近畿地区＞

平成元年度事業計画

総会

研修会 第1回

図書館見学(見学館未定)

研修会 第2回(未定)

図書館見学(見学館未定)

#### ＜新加盟館紹介＞

- 樟蔭女子短期大学図書館
- 夙川学院短期大学図書館

近畿地区加盟館65館(94館中, 69.1%)

#### ＜平成元年度総会＞

日時：平成元年5月13日(土) 14:00～15:00

場所：大谷学園帝塚山学舎

参加者：30館39名 委任状25館

会長館挨拶：井上 明大(大阪女子学園短期大学)

議長選出：八田 義一(神戸山手女子短期大学)

議題：

1. 昭和63年度会勢・活動報告
2. 昭和63年度決算報告
3. 昭和63年度監査報告
4. 平成元年度役員

## 加盟館一覧訂正

会報24号に掲載致しました加盟館一覧の中に下記の図書館が掲っておりませんでした。担当の不注意により, 同図書館に大変ご迷惑をおかけしました事深くお詫び申し上げます。追加訂正よろしくお願いたします。

関東・甲信越地区

横浜女子短期大学図書館

〒233 横浜市港南区港南台4-4-5

TEL 045-833-7100

追加箇所：会報24号13ページ, 文教大学湘南図書館の次

## 5. 平成元年度事業計画案

- (1) 5月13日 総会・第1回研修会
- (2) 6月～7月 図書館見学（見学館未定）
- (3) 9月 第2回研修会（内容未定）
- (4) 11月～12月 図書館見学（見学館未定）

## 6. 平成元年度予算案

## 7. その他

## &lt;平成元年度役員&gt;

|     |              |        |
|-----|--------------|--------|
| 会長館 | 大阪女子学園図書館    | （坂上恵子） |
| 幹事館 | 大阪女学院短期大学図書館 | （坂本恭子） |
|     | 大谷女子短期大学図書館  | （金城節子） |
|     | 帝塚山短期大学図書館   | （蔭山久子） |
| 監査館 | 大阪女子短期大学図書館  | （橋元澄江） |

## &lt;第20回研修会&gt;

日時：平成元年1月28日（土）14：00～16：30

場所：大谷学園帝塚山学舎

参加者：29館45名

講演 「図書館サービスを考える」

講師 塩見 昇氏

## &lt;第21回研修会&gt;

日時：平成元年5月13日（土）15：00～17：00

場所：大谷学園帝塚山学舎

参加者：29館45名

講演 「学術情報システム」

講師 郷端 清人氏（立命館大学図書館）

## &lt;幹事会&gt;

昭和63年度

第7回 昭和63年11月8日（火）13：00～17：00

第8回 平成元年2月21日（火）9：00～13：00

第9回 平成元年3月24日（金）9：00～13：00

平成元年度

第1回 平成元年5月6日（土）14：00～16：00

会計監査

第2回 平成元年7月6日（木）17：00～20：00

拡大幹事会

第3回 平成元年7月15日（土）9：00～12：00

## &lt;中国・四国地区&gt;

平成元年度中国・四国地区協議会総会・研修会が以下の通り開催された。

日時 平成元年5月8日（月）12：30～17：30

会場 四国学院短期大学 会議室

参加校 13校20名

欠席校 15校

総会議事

## 1. 報告事項

(1)本部関係の報告

(2)中国・四国地区の経過報告

(3)会計報告

## 2. 協議事項

(1)館員の相互交流および研修について

(2)総会・研修会の今後のあり方について

## 3. 確認事項について

平成2・3年度の役員当番館を広島地区が担当することについて

## 研修会

## 1. 講演

講師 私立短期大学図書館協議会常任理事

安部登巳氏（聖徳学園短期大学）

演題 短大図書館の今日の課題

## 2. 承合事項

(1)研究紀要の管理方法について

(2)選書方法または選書基準について

(3)学生用図書の見学について

(4)新規に機械化された図書館のその導入方法について

(5)洋雑誌の購入方法と欠号処理について

(6)受入と装備について

(7)寄贈図書の処理について

## 3. 見学研修

日時 平成元年5月9日 9：00～15：00

場所 真言宗総本山善通寺

金比羅大芝居金丸座

栗林公園

## &lt;九州地区&gt;

昭和63年度の協議会・総会ならびに研修会が下記の日程で開催された。

1. 日時 平成元年4月20日（木）13：00～18：00

2. 会場 北九州市小倉区 「ひびき荘」

加盟31館中、21館35名の参加のもとに行なわれた。

〔総会〕

議長 東筑紫短期大学 図書館長 宇城 照輝氏

一報告事項一

1. 昭和63年度の事業ならびに決算報告、監査報告

2. 新規加盟館について

平成元年度より次の二館が加盟した。

玉木女子短期大学図書館、宮崎女子短期大学図書館

3. 平成元年度の全国図書館大会について

10月25日より宮崎で開催される標記について、第四分科会・短大・高専の担当館宮崎女子短期大学から

の依頼について紹介

—審議事項—

1. 平成元年度の予算(案)について
2. 事業計画について  
明春の研修会まで特に提示するテーマはないが、各館で具体的なことがあれば、後日会長館へ連絡して頂きたい。
3. 次期会長館ならびに当番館の選出について
  - A. 会長館については申し合わせにより北九州・大分地区から選出。
  - B. 当番館については、大分地区から選出。

—承合事項—

1. 図書館業務にコンピューターを導入しているか。
2. 図書館内に総合的な視聴覚センターを併設しているか。
3. 視聴覚資料の整理について
4. 購入図書の見書方法について
5. 図書の発注方法について
6. 寄贈図書の受入方法について
7. 研究室別置図書の事務上の取扱いについて
8. 図書館の開館時間について等

〔研修会〕

次のテーマについて発表があった。

1. 「雑誌の100%活用法」  
熊本短期大学 参考係長 津村 秀夫氏
2. 「私立短期大学における広域活動の試み」  
九州大谷短期大学 図書館課長 二村 健氏
3. 「図書館管理の現状とこれから」  
銀杏学園短期大学 図書館司書 渡辺 詠子氏

—実情交換—

次のテーマについて実情交換が活発に行なわれた。

1. コンピューター導入までに実施しておくことよと思われる業務
2. 各館の特色・現状これからの課題
3. カードの記入方法
4. 司書一人の図書館管理の方法
5. 視聴覚資料の取扱い方

以上

地区出版物案内

※

〈関東甲信越地区〉

図書館&館員名簿—昭和63年11月調査(平成元年4月刊)

〈東海・北陸地区〉

会報No.20編集発行

平成元年3月15日付で会報No.20を編集発行。B5版、69ページ、150部。年間活動記録を網羅し、また加盟

館相互の理解を深めるために「加盟図書館PR特集」を掲載した。さらにファクシミリ利用可否アンケート調査を実施し、「Fax No一覽リスト」を作成し掲載した。

※

〈近畿地区〉

平成元年度 近畿地区私立短期大学 相互利用案内  
(平成元年3月発行)

平成元年度 近畿地区私立短期大学 図書館&館員名簿  
(平成元年5月発行)

研修会

CD-ROM電子出版の現状

情報図書館「RUKIT」見学

平成元年5月23日(火) 3:00 インテリジェント  
ロビー・ルコ

例年の総会終了後の研修会として、日外アソシエーツ(株)の協力により、標記のテーマについて、説明と見学が行われた。内容は、CD-ROMの特徴、収録に適した情報(たとえば、辞・事典、年鑑、目録、縮刷版、オンラインデータベース)、商品化の例等で、新刊内容データベース「BOOK」の作成過程もスライドで具体的に示された。「RUKIT」は入会すると、実費で約20種類のデータベースを利用できる情報図書館ということで、見学時にも利用者が一生懸命検索に取り組んでいた。

短期大学関係団体懇談会

日時: 2月3日(金) 14:00~17:00

会場: 日本図書館協会

参加団体: JLA短大大会・日短協・東短協・公短図協・本協議会

昨年度の活動報告後、平成元年度活動方針などを中心に懇談。

主な活動予定

JLA短大大会……利用指導ワークショップ(9/4~5 神戸) 全国図書館大会短大分科会(10/26宮崎)  
日短協……研修会(7/25~26東京)「短大図書館改善要項」発行

東短協……研修会(9/11) 見学会(9/12)

公短図協……夏期に研修会。総会(10/25宮崎)

本協議会……研修会。紀要・会報の発行。地区活動など。

☎ 769-02 香川県綾歌郡宇多津町4番町5街区

☎ 0877-49-5550

## 平成元年度短期大学図書館全国研修会予告

日時：11月16～17日 9：00～16：50

会場：全水道会館（東京・水道橋）

メインテーマ：参考業務と書誌

サブテーマ：国際文化・食物栄養

参加費：加盟館 ¥10,000 その他 ¥12,000

## 全国理事会

日時：平成元年5月22日（月）14：00～17：00

会場：FORUM 8（東京・渋谷）

- 議題：① 昭和63年度報告  
 ② 地区活動報告  
 ③ 総大会運営の件  
 ④ その他

## 本部役員会

## 第1回

日時：4月25日（火）14：00～17：00

会場：全水道会館（東京・水道橋）

- 議題：① 平成元年度総大会運営の件  
 ② 平成元年度短期大学図書館全国研修会の件  
 ③ 『短期大学図書館研究』10号の件  
 ④ 『会報』25号の件  
 ⑤ その他

## 第2回

日時：6月28日（水）9：30～12：00

会場：大朋会館（東京・神田）

- 議題：① 平成元年度短期大学図書館全国研修会の件（継続）  
 ② 『短期大学図書館研究』10号の件（継続）  
 ③ 『会報』25号の件（継続）  
 ④ その他

## 第3回

日時：7月25日 13：00～17：00

会場：日本図書館協会

- 議題：① 平成元年度短期大学図書館全国研修会の件（継続）  
 ② 『短期大学図書館研究』10号の件（継続）  
 ③ 『会報』25号の件（継続）  
 ④ その他

## 一 事務局報告 一

会勢（平成元年7月31日現在）

|        |     |       |    |
|--------|-----|-------|----|
| 北海道    | 17  | 東海・北陸 | 40 |
| 東北     | 14  | 近畿    | 65 |
| 関東・甲信越 | 92  | 中・四国  | 28 |
|        |     | 九州    | 31 |
| 総計     | 287 | 館     |    |

## 新規加盟館

- ① 樟蔭女子短期大学図書館  
 ☎ 639-02 奈良県北葛城郡香芝町958  
 ☎ 07457-6-6601  
 連絡担当者：小山 貴子（館員）
- ② 夙川学院短期大学図書館  
 ☎ 662 西宮市甕（こしき）岩町6-58  
 ☎ 0798-73-3755  
 連絡担当者：上月 幸雄（事務長）
- ③ 湘南短期大学図書館  
 ☎ 238 横須賀市稲岡町82 ☎ 0468-25-1500  
 連絡担当者：野村 謙（事務主任）
- ④ 東京立正女子短期大学図書館  
 ☎ 166 杉並区堀ノ内2-41-15  
 ☎ 03-313-5101  
 連絡担当者：木下 幸子

## 退会

- ① フェリス女学院短期大学図書館（短大廃止のため）  
 ② 岩見沢駒沢短期大学図書館（短大廃止のため）

## 校名変更

- ① 日本女子衛生短期大学→→湘南短期大学  
 ② 近畿大学豊岡女子短期大学  
 →→近畿大学豊岡短期大学  
 ③ 大下学園女子短期大学図書館  
 →→広島中央女子短期大学

## 住所変更

- ① 香川短期大学（キャンパス移転）

## 短期大学図書館研究第10号—原稿募集—

『短期大学図書館研究』第10号の原稿を募集しています。皆様の積極的な御投稿をお待ちしています。

図書館に関する研究論文、日常業務に関する調査報告、書誌、文献目録、索引、その他短期大学図書館に関する情報・ニュース等自由なテーマでご投稿下さい。

原稿枚数：指定原稿用紙（22字×15字）30枚前後

原稿締切：平成元年12月末日

投稿宛先：〒170 東京都豊島区駒込3-24-3

女子栄養短期大学図書館 小川 禮子



電話 03(576)2130 (直通)

なお、詳しい原稿募集要項、執筆要項は、同誌第9号の巻末をご参照下さい。

さきをお願い致しました収書に関するアンケート(おもに短大プロパー)、御協力ありがとうございました。紀要10号に結果をまとめて掲載致します。

## 平成元・2年度役員

### <本部役員>

会 長 鈴木 英二(千葉経済短期大学図書館)  
 監 査 宮嶋 敬久(共立女子短期大学図書館)  
 監 査 吉岡 磐彦(相模女子大学短期大学部図書館)

常 任 理 事 安部 登巳(聖徳学園短期大学)

研修担当理事 小町エミ子(桐朋学園大学短期大学部図書館)

研修担当理事 安達 勉(実践女子短期大学図書館)

紀要担当理事 小川 禮子(女子栄養短期大学図書館)

会報担当理事 川井依玖子(東京文化短期大学図書館)

会報担当理事 菅原 春雄(文教大学女子短期大学部)

事務局担当理事 網本 正己(調布学園女子短期大学図書館)

事務局担当理事 佐々木真理子(共立女子短期大学図書館)

### <地区理事>

北海道地区 黒川 武(北星学園短期大学図書館)

東北地区 森 芳三(羽陽学園短期大学図書館)

関東・甲信越地区 毛利 和弘(日本経済短期大学図書館)

東海・北陸地区 小形 一男(東海学園女子短期大学図書館)

近畿地区 坂上 恵子(大阪女子学園短期大学図書館)

中・四国地区 浜島 敏(四国学院短期大学図書館)

九州地区 渡邊 皓(熊本短期大学図書館)

名誉会長・顧問 森 清先生

顧 問 片山喜八郎先生

顧 問 芝原 翠先生

## 《会費に関するお報せ・お願い》

現在、本協議会は、会員館からの会費より地区交付金・地区活動助成金を差し引いた金額を本部での活動資金としています。

また、出版活動については、会費からの捻出は一切おこなわず、広告収入と売上収入でまかなっています。発行に際しては、雑誌が出来上がって後、回収した広告収

入で発行費用を相殺している状況です。雑誌の性格上これ以上広告を増やすことは憚られるし、無料配布は続けたい、というジレンマに陥っています。

参考までに、これまでの会費還元率を提示しましたので、金銭的に窮屈な状況を御理解いただけるとと思います。そのような背景の下、総会で会費の改定を提案し、御理解・御承認戴きました。

総会の決議に伴い、平成2年度より会費が現行の¥8,000から¥10,000に変更されます。次年度予算計画等の際には、宜しく御取り計らい下さい。

## 会費還元状況(1館当たり)

| 年度 | 会費    | 紀要(定価) | 会報(単価) | 地区助成  | 地区交付  | 合計    | 還元率(%) |
|----|-------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|
| 52 | 3,000 | ……     | 88     | 1,000 |       | 1,088 | 36     |
| 53 | 3,000 | ……     | 138    | 1,109 |       | 1,247 | 42     |
| 54 | 5,000 | *3,500 | 159    | 2,116 |       | 5,775 | 116    |
| 55 | 5,000 | 1,700  | 220    | 2,086 |       | 4,006 | 80     |
| 56 | 5,000 | 2,300  | 263    | 741   | 2,000 | 5,304 | 106    |
| 57 | 8,000 | 2,800  | 330    | 1,973 | 2,000 | 7,103 | 89     |
| 58 | 8,000 | 3,000  | 565    | 1,981 | 2,000 | 7,552 | 94     |
| 59 | 8,000 | 3,500  | **845  | 1,964 | 2,000 | 8,309 | 104    |
| 60 | 8,000 | 3,500  | 303    | 1,753 | 2,000 | 7,556 | 94     |
| 61 | 8,000 | ……     | 383    | 1,756 | 2,000 | 4,139 | 52     |
| 62 | 8,000 | 3,800  | 433    | 1,818 | 2,000 | 8,051 | 101    |
| 63 | 8,000 | 3,800  | 495    | 1,620 | 2,000 | 7,995 | 99     |
| 元  | 8,000 | 4,000  | ?      | ?     | 2,000 | ?     | ?      |

\*「短期大学図書館総覧」会員館配付分 \*\*「名簿」を含む

## ◀編集後記▶

会報25号をお届けします。再選された鈴木会長のもと本協議会の役割は増々重くなることでしょう。

毎号のことですが、原稿依頼はまず地区理事へ地区活動の報告をお願いします。各地区の原稿枚数はいただいでみないとわかりません。そこで締切日厳守とするのですがこれが見事に厳守されるのです。7地区担当の方々にお礼を申し上げますと同時に、編集者も心して迅速な発刊をと努めるつもりです。(川井)

# 私立短期大学図書館協議会規約

(名称)

第1条 本会は私立短期大学図書館協議会と称する。

(目的)

第2条 本会は、私立短期大学図書館相互の連絡並びに研究にあたり、図書館の発展向上を図ることによって私立短期大学の使命達成に寄与することを目的とする。

(会員)

第3条 本会の会員は次の2種とする。

1. 正会員 本会の趣旨に賛同する私立短期大学図書館
2. 賛助会員 本会の事業を賛助する団体および個人

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業をおこなう。

1. 会報等の発行
2. 短期大学図書館に関する調査研究および知識の普及
3. 研究会・講習会などの開催ならびに研究等の助成
4. その他2条の目的達成のため必要と認められる事業

(役員の種類)

第5条 本会に、次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 理事 20名以内(内1名は常任理事とする)
3. 監査 2名
4. 幹事 若干名

(役員の選出)

第6条 会長・監査は総会で正会員の中より選出する。

理事は、地区協議会が選出したもの(以下地区理事という)および、会長が推薦し総会の承認を得たもの(以下推薦理事という)とする。

常任理事は、理事の互選によりこれを定める。

幹事は、理事会の議を経て会長が委嘱する。

役員については、在職する会員校の承認を経て個人をあてる。

(役員の仕事)

第7条 会長は、この会を代表し会務を総理する。

常任理事は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代理する。

理事は、理事会を組織し、重要な会務を審議決定する。

監査は、この会の会計を監査し会長に報告する。

幹事は、会務の処理に関して会長を補佐し執行する。

(役員の仕事および欠員の補充)

第8条 役員の仕事は2年とする。但し、再選を妨げない。理事および監査に欠員を生じた時は、補充する。この場合における役員の仕事は、前任者の残任期間とする。役員は、その仕事が終わった場合においても、後任者が決定するまでの間は、その仕事を継続しておこなう。

(名誉会長)

第9条 本会に名誉会長を置く事ができる。

名誉会長、本会の会長として功労のあった者に対して、総会の議を経て推挙する。

(顧問)

第10条 本会に顧問を置くことができる。

顧問は総会で推挙され、重要な会務について会長の諮問に応ずる。

顧問の仕事は2年とする。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会および理事会および役員会とする。

総会は、会長が招集し、その議長は総会で選出する。

定期総会は、毎年1回開催する。但し、必要ある時は、臨時総会を開催することができる。

総会は、その構成員(正会員校)の5分の1以上の出席がなければ成立しない。但し、構成員で出席できないものが、書面をもって自分の意志を表示するか、又は、他の構成員に表決権を委任したときは、総会に出席したものとみなす。

議決を要する事項は、出席員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決めるところによる。

総会は次の事項を審議決定する。

1. 主要な事業計画並びに事業報告の承認
2. 年次予算の決定並びに決算の承認
3. 規約および規程の改正

4. 会費の件
5. 会長および監査の選出
6. 推薦理事の承認
7. その他運営に関する重要事項  
理事会は会長が招集し、その議長となる。  
理事会は、緊急案件については総会に代って、その権限をおこなう。但し、次期総会において承認を得なければならない。  
役員会の構成、会の運営に関しては別に定める役員会規程による。

(地区協議会)

第12条 本会は、全国を数地区に分ち、地区協議会を設け地区活動を推進する。地区の分割および地区協議会に関する通則は、別に定める。

(会計)

第13条 本会の経費は、会費その他の収入をもってあてる。会費は別に定める会費規程による。本会の会計年度は、毎年4月1日より始まり、翌年3月31日を以って終わる。

(事務局)

第14条 本会に事務局をおき、その場所は理事会の承認を得て会長が定める。

(会則の改正)

第15条 この規約の改正は、総会の議を経なければならない。

附 則

1. この規約は、昭和53年10月13日から施行する。
2. この規約は、昭和54年5月31日から施行する。
3. この規約は、昭和57年4月1日から施行する。
4. この規約は、昭和59年5月25日から施行する。

## 会 費 規 程

制定 昭和56年5月29日  
制定 平成元年5月23日

第1条 規約第13条の定めるところにより、会費は次のとおりとする。

正会員 年額 10,000円

賛助会員(1口) 年額 10,000円

第2条 会費は、毎会計年度初めに納入しなければならない。

第3条 年度途中から入会した場合も、納入すべき会費は同一とする。

第4条 会費納入を怠った会員に対する処置は次のとおりとする。

3月末迄に当該年度の会費を納入しない場合には、会報および紀要の配布を保留する。

2年度にわたって会費を納入しない場合は、自然退会とする。

第5条 会費収入の内、地区協議会に対して下記の額を交付する。

1. 地区交付金 加盟館1館につき2,000円

2. 地区活動助成金 1地区につき60,000円

第6条 この規程の変更は、総会の承認を必要とする。

附 則

この規程は、昭和57年4月1日から施行する。

この規程は、平成2年4月1日から施行する。

## 地 区 協 議 会 通 則

第1条 規約第12条の定めるところにより、次の地区協議会をおく。

1. 北海道地区      3. 関東甲信越地区      5. 近畿地区      7. 九州地区

2. 東北地区      4. 東海・北陸地区      6. 中国・四国地区

② 前項の地区協議会は、原則としてその地区に所在する図書館をもって組織する。

第2条 地区協議会は、その会則、役員および会員名簿を私立短期大学図書館協議会長に届出なければならない。

② 前項の届出事項に変更が生じたときもまた同じ。

第3条 地区協議会は、本部と密接な連絡のもとに自主的な活動をおこなうものとする。

第4条 地区協議会に次の役員をおくことができる。

1. 地区協議会長

2. 幹事

3. その他

第5条 前条の役員のうち地区協議会長は、私立短期大学図書館協議会理事とする。

第6条 地区協議会の経費は、私立短期大学図書館協議会の交付金その他の収入をもってあてる。

第7条 地区協議会長は、毎年1回以上その事業並びに会計報告を私立短期大学図書館協議会長に提出しなければならない。